



八王子市立秋葉台小学校 HP(<http://hachioji-school.ed.jp/akbde/>)

あきば

地域運営学校

令和8年9月30日

秋葉台小 学校だより

校長 内藤 彰

No.6 (530号)

「あいさつ」から始まる、安心とつながりのある学校

主幹教諭 五味 伸悟

さわやかな秋風が吹き抜け、過ごしやすい季節となりました。子どもたちは元気に外で遊び、学び、実り豊かな秋を迎えています。先日の合同引き渡し訓練につきましても、ご多用の中ご協力いただき誠にありがとうございました。

この夏も、熊本での地震や千葉県での豪雨災害など、猛威を振るう自然災害のニュースに心を痛み、「いつ自分の身に起きてもおかしくない」と防災の重みを再確認させられました。

防災というと非常食や避難場所の準備を思い浮かべがちですが、災害現場で多くの命や暮らしを救うのは「地域のつながり」です。過去の災害でも、「いつも挨拶を交わす隣人の姿が見当たらない」「声を掛け合って一緒に避難した」といった日頃のちょっとした関わりが安否確認や迅速な救助に繋がった例が数多くあります。その地域をつなぐ大切な第一歩が、日頃の「あいさつ」です。

本校では、今年度の学校経営計画において「あいさつを、すべての教育活動の出発点とする」ことを掲げ、「自分から進んであいさつする子ども」の育成と、安心・信頼のある学校づくりを進めております。毎朝、校長先生が通学路に立ち、あいさつをしたり、私自身も昇降口で子どもたちの登校する表情や様子を見守りながらあいさつを交わしたりしています。また現在、代表委員会による「あいさつ運動」が広がっています。毎週火曜・水曜・金曜日の登校時、代表委員の児童が昇降口や階段などに立ち、登校してくる仲間へ「おはようございます！」と元気な声を届けています。自分たちの学校をより良くしようと「やってみよう！」と立ち上がり、明るい声を響かせる姿は、朝の校舎を頼もしく照らしてくれています。

「おはよう」「こんにちは」という何気ない一言は、相手の心を開くだけでなく、「あなたを気にかけていますよ」という安心のサインであり、お互いの顔や変化に気付くための大切な絆になります。

ご家庭や地域におかれましても、登下校中や近所で頑張る子どもたちに、温かいあいさつを返していただければ幸いです。大人が手本となり、学校とご家庭、地域を結ぶ日頃のあいさつから生まれるネットワークこそが、いざという時に子どもたちと地域を守る大きな力になると信じています。

長縄週間について

体育的行事委員長 栗田 直樹

本校では、子どもたちの体力づくりと仲間との協力を深めることを目的に、毎年「長縄週間」を実施しています。長縄跳びは、一人ひとりのリズム感や持久力を育てるだけでなく、声を掛け合い、心を合わせることで学級の団結力を高める活動です。

例年、それぞれのクラスで決めた目標に向かって、一致団結して頑張る子どもたちの姿が見られます。最初は跳ぶのが苦手な子も、毎日の練習を重ねるうちに少しずつコツをつかみ、自信をもって跳べるようになっていきます。失敗しても「次こそは！」と励まし合い、成功したときには全員で喜び合う、笑顔あふれる期間となります。

今年度の実施期間は 10月19日(月)～10月23日(金) です。子どもたちが力を合わせて目標に挑戦する姿を、ぜひご家庭でもあたたかく応援してください。

10月の目標

生活 外遊びをして体をきたえよう。

保健 目を大切にしよう。

給食 一人分を残さず食べよう。

「小中一貫教育の日」

小中連携担当 佐藤 宏樹

別所中学校・別所小学校・秋葉台小学校の3校で連携し、子どもたちのよりよい成長に向け取り組んでいます。10月7日(水)は、小中一貫教育の日として秋葉台小学校に、別所小・別所中の教員が授業の参観に来る予定です。その後3校の教員で7つのテーマ別に協議会を行います。

1学期には、別所中学校に秋葉台小・別所小の教員が授業を参観し、地域の小中学校で連携を深めて子どもたちを育てていくための協議を行いました。別所中に参観に行き、秋葉台小学校の卒業生の頑張りや成長を見ることができました。2月3日(水)には、別所小に別所中・秋葉台小の教員が授業の参観に行き、その後協議を行います。年3回「小中一貫教育の日」として交流を行っています。

また、連携の一環として、10月23日(金)には、別所中生徒の合唱と授業の見学を別所小と秋葉台小の児童が行います。進学先は様々ですが、中学校での取り組みの一例を参観することで、児童が中学校の学校生活をイメージし、小学校と中学校の接続を円滑に行えるようにしたいと考えています。

引き渡し訓練へのご協力ありがとうございました 生活指導主幹 蛭田ひろみ

先日は、引き渡し訓練へのご協力をありがとうございました。皆様のご協力のおかげで、スムーズかつ確実に児童を引き渡し手順を確認することができました。残留児童への対応も確認することで、万が一の際の手順や課題を具体的に把握する貴重な機会となりました。また、日頃から登下校時における安全点検や見守り活動につきましても、サポートをしていただきありがとうございます。交通安全・自然災害・不審者等のさまざまな観点から、お気付きの点がありましたらぜひお知らせいただくと幸いです。

昨今、全国各地で地震や集中豪雨などの自然災害が発生しており、いどこで大規模な災害が起きてもおかしくない状況が続いています。学校では、今後も児童の安全を第一にした避難訓練の実施や体制整備を進めてまいります。ご家庭でも、非常時の避難場所や連絡方法について、改めてお子様とお話し合いください。よろしくお願いいたします。

青少対「別所子ども祭り2026」

副校長 遠田 毅

今年の「別所子ども祭り」では、キャリア教育の一環として、6年生が自分たちで企画したお店を出店することになりました。アサガオの種など、各学年の特色を生かした品物をもとに、6年生がラッピングやプライスカード等、工夫を凝らして準備を進めています。子どもたちの工夫が詰まったお店です。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

「別所子ども祭り2026」

会場:八王子市立別所中学校 中庭・体育館

日時:令和8年10月24日(土)【雨天決行】

時間:12:00～15:30

